



足柄平野の富士

70年の夜明け

年頭のことば

小田原市長 中井一郎



昭和四十五年の年頭にあたり、本市の発展と市民のみなさまの健康を心から祝福いたします。

わが小田原市が市制をしてから三十四回の新春がめぐってまいりました。かえりみれば古い歴史をもつ小田原が、時代の移り変わりとともに幾多の試練にたえて今日を迎えました。これは、非常に感慨深いものがあります。

人口五万四千余の地方小都市にすぎなかつた本市の姿から、それが現在の発展と繁栄を予想し得たであります。人口、産業、交通の伸びが、見ても明らかなる伸びであります。首都東京へ近い距離という地理的条件や経済の高度成長にたすけられたといえ、ここに至るまでには市民みなさまの努力を見のがすことはできません。

本市は、今や東海地域の中心都市として、名実ともに充実いたしておりますが、それだけに業務の重大なことをいっそう痛感いたします。

その具体が迫られております。市街化区域と市街化調整区域の設定につきましては、今、県と最終的な折衝段階にあり、三月ごろには確定する予定であります。この機会に行政需要を適確に果たす新しい市政のあり方について、積極的取り組みとともに、行政運営の指針となるべき総合計画を策定したいと考えております。このような施策の展開は、本市のあらゆる面に大きな影響をもたらすことと確信しております。避け難いことと思われませんが、幸い、これらの施策は、地域の調和ある発展を意図するものであり、その成果に大きな期待を寄せるものであります。

わたくしといたしましては、この市制三十周年をいっそう意義あるものとするに当たって、新たな意欲をもって事に当たる所存であり、従来、全庁あげつちかつてきた真面目な取り組みにより大きな飛躍の年といたしたいと存じます。

施策面につきましては、まず、産業経済活動の基礎的條件としての道路の整備が必要であります。モータリゼーションの著しい発達、道路交通事情の激化、交通事故の多発などの弊害をもちまして、今日では社会問題として重要視されるに至っております。そこで、この施策については、それぞれの機能に応じて順次重点的な整備を図つてまいりたいと存じます。

流通機構の整備改善については、将来の消費人口の増加と経済圏の拡大に対処して小田原漁港の拡張整備とともに、鴨宮地区への青果市場の建設をいっそう具体化してまいりたいと存じます。

さらに、本市の立地条件から、とくに箱根山東部の山間地帯については、長期的展望に立つ総合的開発を考慮いたすとともに、現在行政の地味な部門の整備につきま

す。この地域は自然公園的な要素を多く秘めておりますので、今後とも関係者と十分協議いたしたうえで、植物園などを造りたいと考えます。また、文部省指定史跡として重要な観光資源の一つとなつております大岡一夜城址の整備についても、周辺地域の開発と合わせ関係者と十分話し合いのうえ、その具体化を図りたいと思つております。

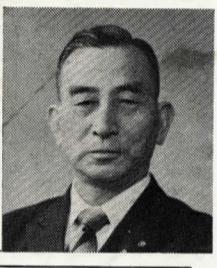
さらに、懸案となつております小田原駅前広場の整備につきましても、関係諸団体と協議中でありますが、早期に口頭解決をはかつて着手できるよう努力することにも、小田原駅貨物施設の廃止による跡地の利用計画についても、今後さらに国鉄と折衝を密にしてまいりたいと思ひます。

産業の振興については、均衡のとれた市勢の発展策として、農林漁業経営の近代化への促進に努め、また、中小企業に対しては、今後とも経済環境に即した弾力的な配慮のもとに諸施策をおし進める考えであります。

健全な市民生活を営んでいくうえに最も密接な関係がある上下水道、環境衛生などの都市施設については、将来を十分予期して施策を打ち出さなければならぬことはもちろんであります。本市におきましては、上下水道ともに年次計画をもって事業は順調に進んでおり、また、衛生清掃施設などを中心とした東海地域広域市町村圏の指定を受けておきまして、今後の本市は、ますます広域的見地に立つて諸施策を講じていかねばならぬ状況にあるのであり、まして、今までに倍してなすべき事業が増大してくるものと考えられるのであります。この点に関連してかねて懸案の鴨宮駅南土地区画整理事業が、いよいよ、その前途に明るい見通しをもてる状況を迎えましたことは、まことに大きな喜びであるとともに、地元のみならずみなさまの協力に対し深く感謝いたすものであります。

年頭の辞

小田原市議会議長 朝倉三郎



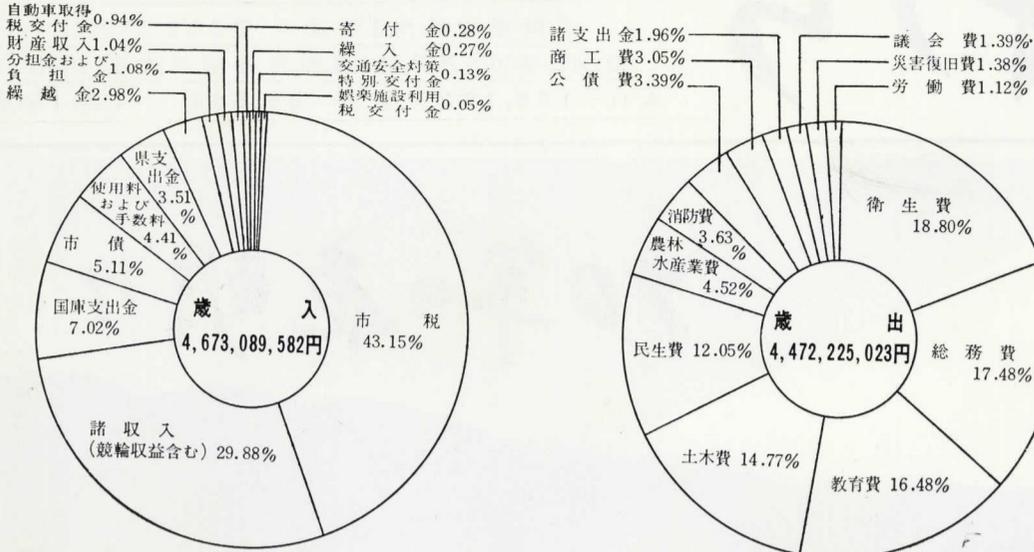
明けましておめでとうございませう。輝かしい新春を迎え、市民のみなさまの健康とご多幸を心からお喜び申し上げます。

みなさま、すでにご承知のとおりでは、一九七〇年、いわゆる七十年代の最初の年にあたるわけですが、六十年代のわが

国は、戦後の混乱から立ち上がり、経済、産業、文化などあらゆる面に飛躍的な発展を遂げたと思つても決して過言ではないと存じます。本市も、この間、市政全般にわたる予期以上の成果を収め、今や首都圏内にあつて東海地域の中心都市として確固たる地歩を占めるに至つたのであります。このように本市が発展の歩みを進めることができたのも、市民のみなさまが市政に対し、たゆみないご理解と協力を寄せられたまゝの賜であり、ここに希望に満ちた新年

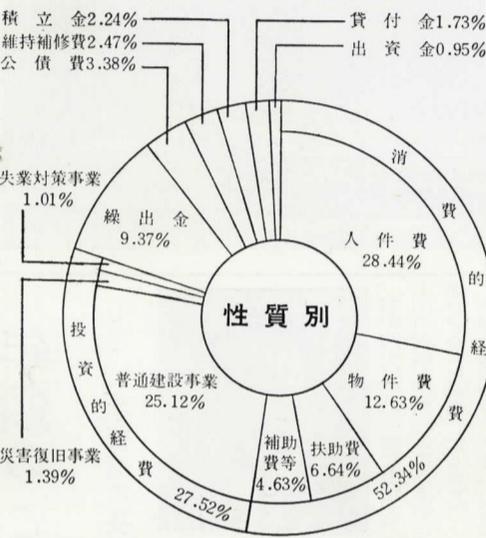
を迎えるにあたり、改めて感謝の意を表する次第であります。特に、市制二十周年を記念しての小田原城天守閣の再建と文化の殿堂としての市民会館の建設が相次いで成りましたことは、わたしたちの記憶にまだ新しいものがあるものであります。ことしは市制三十周年の記念すべき年にあたり、理事者ともども市勢の伸長にむかひつその努力を傾注し、意義ある年といたしたいと念願いたしております。

昭和43年度一般会計款別・性質別決算額比率表



昭和43年度特別会計決算額

会計名	予算現額	収入済額	収入割合	支出済額	支出割合
	円	円	%	円	%
競輪事業	6,407,428,000	6,359,407,352	99.25	6,038,085,289	94.24
天守閣	26,736,000	28,098,100	105.09	25,912,565	96.92
下水道事業	720,927,000	720,062,124	99.88	719,159,906	99.75
国保事業	516,658,000	506,367,325	98.01	512,248,716	99.15
国保診療	9,775,000	9,643,794	98.66	9,437,774	96.55
農業共済	13,267,000	10,504,210	79.18	7,749,358	58.41
土地画整	37,448,000	35,941,989	95.98	35,499,854	94.80
交通災害	24,010,000	22,916,049	95.44	22,849,426	95.17
合計	7,756,249,000	7,692,940,943	99.18	7,370,942,888	95.03



財政状況の公表

43年度決算・44年度上半期分

投資的経費に十二億三千万円

新設小学校の用地購入など

昭和三十九年度一般会計の当初 四万四千円と比較し、九億三千八百円、三十八億四千四百四十万一千七百一十円(二五・四七%)増でしたが、その後七億八千二百一十万五千円(二一・二%)の増減になっています。昭和三十九年度の補正を行なった結果、昭和三十九年度決算額は、歳入四十六億七千五百九十九万九千九百九十九円(二五・九四%)の増加となっています。昭和三十九年度決算額は、歳入四十六億七千五百九十九万九千九百九十九円(二五・九四%)の増加となっています。昭和三十九年度決算額は、歳入四十六億七千五百九十九万九千九百九十九円(二五・九四%)の増加となっています。

市では、十二月一日、昭和三十九年度決算の概況と昭和三十九年度上半期分(昭和三十九年四月一日から九月三十日まで)の財政状況を公表しました。この公表は、市民のみなさんに市の財政事情を

理解していただくため、毎年六月と十二月の一回行なっているものです。以下順を追って公表書の概要を円グラフ、棒グラフ、フナギを使用して説明しますが、紙面の都合で企業会計の概況は省略させていただきます。

九六・七七%の執行率で順調に執行されており、前年度歳出決算額と比較すると九億九千三百万四千円(二一・二%)の増加となっています。このうち投資的経費でも、事業をみると都市計画事業では、専断中島線街路築造、酒匂川沿線街路築造等を行ないました。教育施設については、四十三年度もつて完了した本町、新玉小学校第五期増設事業、新設富水小学校用地購入、泉中学校校舎第三期増設事業を施行したほか、酒匂中学校体育館、下曾我小学校、白鷺中学校プール等を建設しました。その他、清路新設改良、公営住宅建設、農道改良、府川川不撓却場除じん装置新設等多くの建設事業を行ないました。

前年同期より 予算額49億7千万円 44年度上半期分 7億7千万円の増 一般会計

44年一般会計歳入歳出予算と上半期執行状況



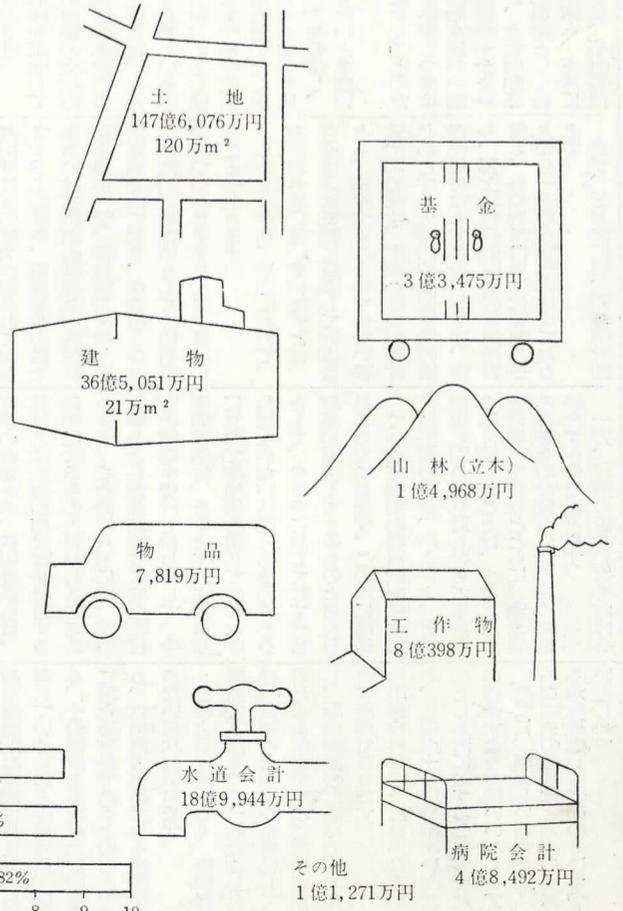
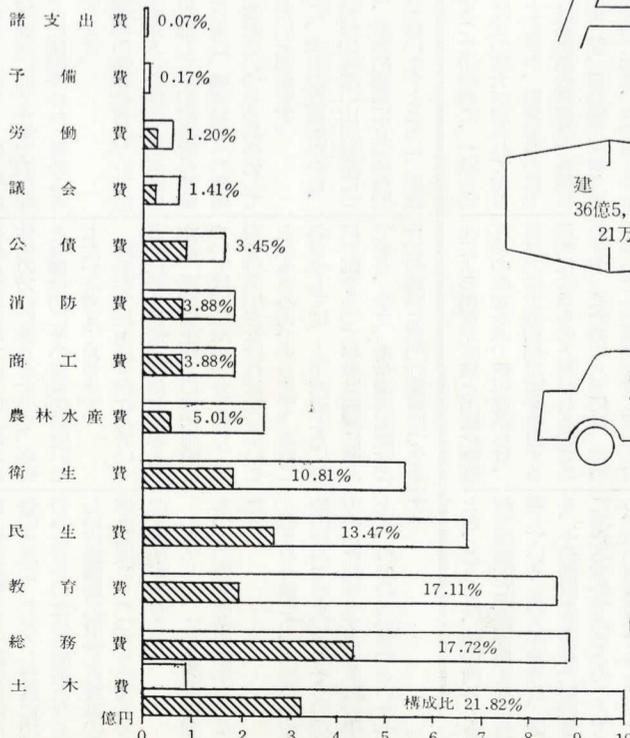
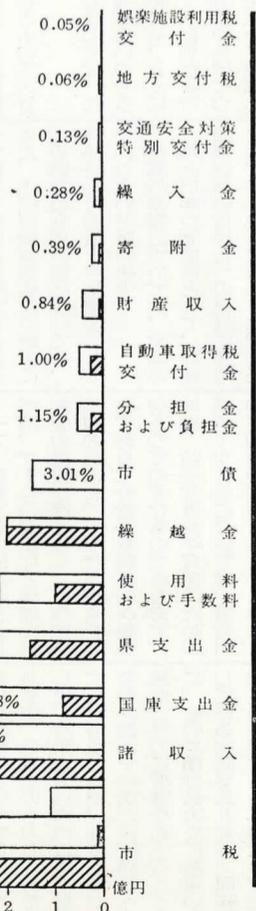
市有財産総額 222億7,495万円 市民1人当たり 143,641円

一般会計・特別会計 198億9,058万円

市債総額36億1,697万円 市民1人当たり23,324円

一般会計、特別会計および企業会計の9月30日現在の市債現在高は、36億1,697万円です。これを目的別にみると上水道事業13億8,240万円(38.22%)、下水道事業7億1,415万円(19.74%)、義務教育事業3億8,743万円(10.71%)、農林水産事業2億2,061万円(5.57%)、病院事業2億139万円(5.57%)、市民会館事業1億9,283万円(5.33%)、衛生事業1億6,524万円(4.57%)、火災復旧事業1億900万円(3.01%)、住宅事業1億230万円(2.83%)、土木事業8,517万円(2.36%)、消防事業3,083万円(0.85%)、その他2,557万円となっています。

市民1人当たりの税負担額 12,511円 (前年同期11,193円)



学区外通学の規制方針きまる

学区外通学問題協議会の答申を受けて

市外通学者は44年度末までに

市内学区外通学者は46年度末までに

学区外通学の規制については、四十三年度から行なわれてきました。そのため今までは、学区外通学をしている児童生徒の数は減少してきてきましたが、まだ十分とはいえない現状です。

好ましい正常な教育と明るく市民生活、さらには交通安全対策などいろいろの観点で、学区外通学が大きな障害になつていくことは、市民のみならず、学区外通学を希望する者にとっても、好ましくないものと見做されています。

このような現状から、教育委員会では、各界の代表で構成された学区外通学問題協議会に学区外通学の規制方針について検討をお願いしましたところ、長期間にわたり審議を重ねられ、十二月十日に規制方針について答申がありました。

教育委員会では、十二月十七日の定例会でこの答申を慎重に検討の結果、市外通学者と市内の学区外通学者を強く規制することにきまりました。

学区外通学の規制は、本市教育委員会の長年の懸案で、市民のひとしく要望をきた問題です。今回の規制方針は十分な成果をあげられ、市民のみならずの理解と協力をお願いいたします。

規制方針

一、生活の本質のある学区の学校に入学する、という原則を確実に実行する。

「生活の本質」とは、父母または、これに代わる保護者と同居をともにしていることを指します。

消防本部では、新鋭消防車二台を購入しました。



別名速消車など

新鋭消防車2台を購入

この消防車は、水干リットルを積み、火災現場のすぐ近くまで接近して、放水、消火作業することができるとの別名速消車と呼ばれています。

また、消火薬剤一リットルを積み、火災現場で、車両火災や油火災にもその威力を発揮することのできる準化学車です。

この種の消防車は本署(本町)とあわせて二台となりました。

他の一台は、普通消防車ですが、レイジーの七つ道具を入れる収納庫とウィンチが付いた人命救助と消火活動に幅広い活躍が期待されるものです。

なお、購入価格は、水そう付消防車四百八十八万円、普通消防車三百八十八万円です。

を認められた場合は、そのまま中学校まで認めることとされていますが、四十五年からは、小学校卒業のときに学区の中学校に入学することとする。

四、転居により、住所に変更があったときはすみやかに新住所の学区へ転居すること。

五、学区外通学者が、明らかになつた場合は、本来の学区の学校に転校させます。

六、交通上の問題・心身障害者など、やむを得ない理由で学区の学校に通学困難と認められる場合は「一学年すべき学校の指定変更届」を提出し、これを総務企画委員会に付託、閉会を認められた場合は、そのまま中学校まで認めることとされていますが、四十五年からは、小学校卒業のときに学区の中学校に入学することとする。

四、転居により、住所に変更があったときはすみやかに新住所の学区へ転居すること。

五、学区外通学者が、明らかになつた場合は、本来の学区の学校に転校させます。

六、交通上の問題・心身障害者など、やむを得ない理由で学区の学校に通学困難と認められる場合は「一学年すべき学校の指定変更届」を提出し、これを総務企画委員会に付託、閉会を認められた場合は、そのまま中学校まで認めることとされていますが、四十五年からは、小学校卒業のときに学区の中学校に入学することとする。

国府津電車基地の起工式

48年10月完成目標に

国府津電車基地の起工式が十二月九日午前十一時から国府津京第二工務局長をはじめ、国府津地区の関係者多数が出席して現地でなされました。

ご承知のとおり、東海道本線は近年沿線の事業所、住宅団地などの増加によりラッシュアワーの混雑が極度に達していますので、国府津線は、この混雑を緩和するため東京-小田原間の複線増設工事を進めています。

この複線増設工事が完成した場合は、小田原発の電車も相当な数増えるので、これらの電車を受け入れるための国府津電車基地が造られることになつたわけですが、電車基地は、電車の運行上始発

駅に近く、しかも本線からの出入りが便利な場所が望ましいといわれています。このことから、国府津線御殿場駅が電化されたことにより、御殿場線の国府津下曾我間に国府津電車基地を新設することになったのです。

国府津電車基地は、四十七年十月に一部使用開始を目標に工事が進められますが、完成するのは四十八年十月の予定です。

なお、この電車基地は、長さ一千四百メートル、幅が百千メートルの電車庫を収容することになり、信号機などの建物が建てられることになっています。

市議会十二月定例会

五千四百万円を補正

一般会計

市議会十二月定例会は、十月六日、議場が開かれ、会期を十日までの五日間と決めたのち、九月の報告が行なわれました。

続いて、四十三年度一般会計歳入歳出決算の認定について、八人の特別会計歳入歳出決算認定案が一括上程され、九人の委員で構成する決算特別委員会を設け、これを審査して閉会中の継続審査とすることに決まりました。

このあと、四十四年度一般会計補正予算案は八議案が一括上程され、市長から、それぞれ提案説明が行なわれて第一日は終わりました。

八日、本会議を再開し、これらの議案についての質問が行なわれたのち、それぞれの常任委員会に付託、各委員会は、本会議が終わつたのち、すぐに付託された議案の審査を行ないました。

十日、再び本会議が開かれ、各常任委員長から委員会での審査の経過と結果について報告があり、各議案は原案のとおり可決されました。

このあと、衆議院議員総選挙と最高裁判所裁判官国民審査のため四十四年度一般会計補正予算案が追加上程され、これを可決しました。

続いて、市長から公平委員初瀬川晴吉氏の任期満了による選任替えほか二つの人事案が提出され、公平委員に青木逸郎氏を選任すること、固定資産評価審査委員に

祝成人

一月十五日は「成人の日」です。この日は、各地区で成人式が行なわれます。

気軽な服装で出席いたしまして、おめでとなく。

津山義嗣氏を再任することに同意しました。

また、同じく任期満了による人権擁護委員には菅谷久江氏の再任を推せんすることに同意、このあつた二般質問が行なわれて、この定例会は終わりました。

なお、議決されたおもな予算案例は次のとおりです。

44年度一般会計補正予算

今回の定例会で議決された昭和四十四年度小田原市一般会計の補正予算額は、五千四百六十六万五千円(累計予算額五十億五千九百九十三万三千円)です。おもなものは、△国民年金事務の改善に百四十七万円

水道管にかバーを

冬暖かい小田原でも、ときどき寒波に見舞われ、水道が凍ることがあります。これはちよつと工夫すれば防げるものです。

△外部の立ちあがりやみぞを横切つている部分には、荒なわを透き間なく巻くか、布を包帯のように巻いてその上を細い針金で止めたりついでいるため、なわや布が巻けない場合は、厚さ一センチぐらいの板でコの字形をつくり、羽目板にくっつけて、中にくさくさやみからを入れます。

△メーターの裸の部分にも、冬暖かい小田原でも、ときどき寒波に見舞われ、水道が凍ることがあります。これはちよつと工夫すれば防げるものです。

△外部の立ちあがりやみぞを横切つている部分には、荒なわを透き間なく巻くか、布を包帯のように巻いてその上を細い針金で止めたりついでいるため、なわや布が巻けない場合は、厚さ一センチぐらいの板でコの字形をつくり、羽目板にくっつけて、中にくさくさやみからを入れます。

△メーターの裸の部分にも、

国からの委託を受け、国民年金台帳をカード化して事務の迅速化をはかります。

▽授産場工賃に六百六十万円

授産場の仕事が多くなつているため追加しました。

▽八反田久所線舗装の寄付金に三百二十万円

南足柄町道八反田久所線は市と町の境界が接した位置にあり、本市居住者の通行が多いことから舗装に際し、寄付金を出します。

▽病院事業に二千三百万円

市立病院事業の運営費補助として出します。

▽青果市場用地造成に四百万円

狭き幹線農道改良工事の残土を利用して、青果市場用地の未整地の造成を行ないます。

▽農道改良工事に百五十万円

金台帳をカード化して事務の迅速化をはかります。

▽米神マンヤ農道を舗装します。

▽商店街共同施設設置費補助金として百三十七万八千円

緑一番街アーケード及び六本町商店会ほか二商店会の街路灯新設を補助します。

▽常盤木門再建設計委託料に三百四十二万円

常盤木門再建設計画の設計を委託します。

▽駅前排水路補強補償料に二百六十五万円

私立旭ヶ丘高等学校との契約に基づき、学校敷地内の駅前排水路暗渠を補強に対する補償をします。

▽プレハブ教室新築に七百三十万円

新年度において学級の増加が予定されています。

定かたは、市民税課へお尋ねください。

1月の納税

市民税 第4期分

納期限 1月31日(土)

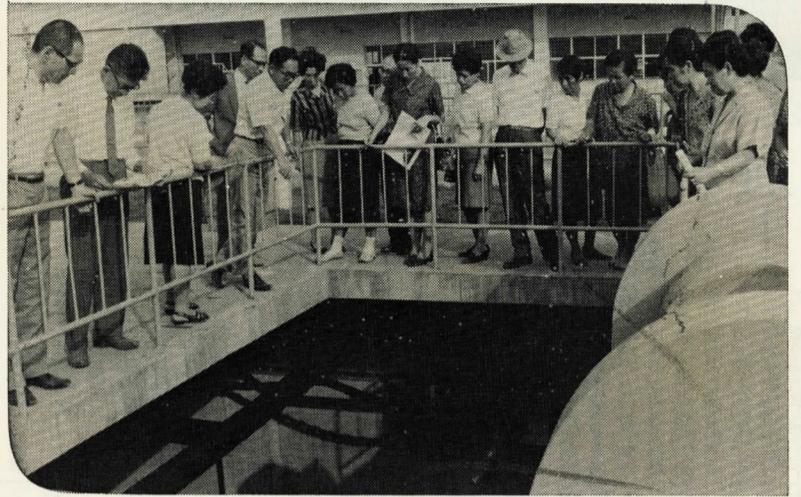
税金は納期にせひ納め

話題の広場



市民の悩みはわたしの悩み

良い市政を行なうには、市民の悩みを直接聞くのが早道と、毎月1回市長は市民相談室の窓口に出ます。(広報おだわらの市民相談室案内をご覧ください) 市政についてのことならなんでもお受けしますからどうぞ。



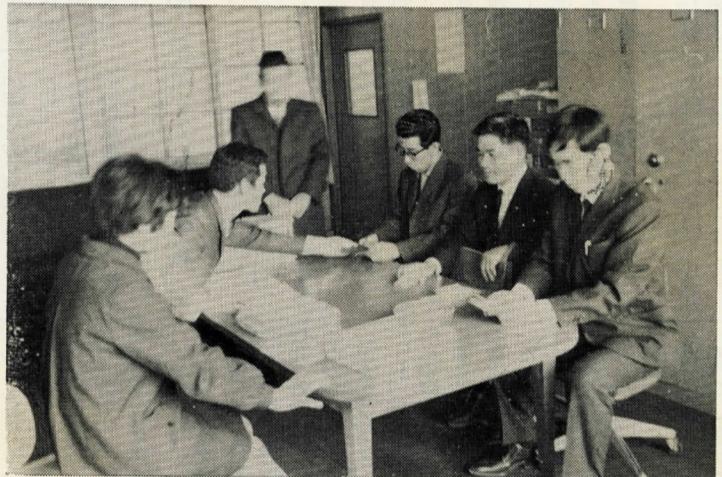
アラク工場みたいね

下水道終末処理場を見学したご婦人がおもしろいと言っていました。広報課では自治会の要望を受けて月に1~2回市の施設見学を行なっています。特に老人のかたには好評で「役所もずいぶんいろんな仕事があるんだな」と感心されるかたも大勢います。



市営農場に無菌苗

バイラス病を防ぐ育苗方法として、市営農場ではオランダ、アメリカから取り寄せた大輪系カーネーションの無菌苗を増殖しています。全国でも珍しい試みですが職員は自信満々、秋には農家の温室で美しい花が見られることでしょう。



専用乗車券

↓眼の不自由なかたに

福祉事務所では、眼の不自由なかたに、バスに乗るときの不便や手数をなくするため専用乗車券を出します。券は10円と15円の2種類で、1か月200円分です。この券で箱根登山、伊豆箱根富士急行のバスに乗ることができます。

おしらせ

保育所の入所手続
 きお早めに
 保育所は、就学前の幼児がいる家庭で、母親が働いているとか、病気が多い、子どもたちの保育ができない場合、保護者に代つて昼間保育をする施設です。保育所に入りますと保育料を負担していただきますが、この負担額はその家庭で支払っている所得税、市税、固定資産税額などによつて全額保護者負担、一部保護者負担、全額公費負担に分けられています。これは、所得や固定資産が多いかたより、少ないかたに公費の援助が多くなるという国の基本的な方針にもとづいて保育料の本人負担額に段階が設けられているからです。

四月に子どもを保育所に入れるかたは、なるべく早めに福祉事務所保護係か支所(戸柄、大塚支所を除く)または直接保育所にお申し込みください。

ただし、四月からは、多少値上りする予定です。

市内には現在次の二十六の保育所がありますが、四月から下府中地区に、新たに社会福祉法人立の春光保育園と下府中保育園が開設される予定です。

市立(カソコ内は所在地を定員) 下曾我保育園(曾我原 九十八) 曾我保育園(下大井 六十八) 上府中保育園(千代 九十八) 豊川保育園(成田 六十八) 江之浦保育園(江之浦 六十七) 石橋保育園(石橋 五十八) 早川保育園(早川 九十八) 桜井保育園(曾比 九十八) 法人立または個人立 小田原愛児園(浜町 百九十五) 小田原乳児園(浜町 九十五) 板橋光明保育園(板橋 百二十) 足柄保育園(井細田 九十八) みゆき愛児園(本町 五十五) 中島保育園(中町 百二十) みどりの家愛児園(中町 八十四)

山王保育園(東町 八十五) 久野保育園(久野 九十八) 五百羅漢保育園(多古 六十八) 笹田愛児園(蓮正寺 六十八) 荻窪保育園(荻窪 六十八) 国府津保育園(国府津 百八十) 石塚保育園(国府津 百八十) おおとり保育園(酒匂 九十八) 城前寺保育園(曾我谷津 六十八) 富水保育園(箱山 六十八) 西大友保育園(西大友 六十八) 春光保育園(鴨宮 九十八) 下府中保育園(中里 六十八)

身障者の住宅改善を援助
 市ではことしから、手足の不自由なかたで、お風呂や便所の利用に困っているかたに住宅を改善するための費用を援助することになりました。

これは、特に障害の重いかたを対象としています。最高二十万円までの改善工事に援助します。ただし改善する場所としては、風呂場、便所、台所、玄関などで身体障害者手帳一・二級のかたに限りです。

なお、その家庭の収入に応じ、本人負担額が多少決められています。本人負担額がゼロの場合も必要書類が揃えばお申し込みが可能です。

手続は、福祉事務所(電話011-111番)厚生係です。詳しくはお知りになりたいかたはご連絡ください。

市営住宅募集の予告
 本年度の市営住宅建設は、昨年度と同じ鬼柳地区に第一種住宅三十二戸、第二種住宅三十五戸、合計六十七戸で、三月下旬完成の予定です。工事が進められています。住宅の募集は、月中旬で、詳しくは一月下旬に「かいらん」でお知らせする予定です。

都市計画の公聴会を開催
 十二月の広報「新しい都市計画のお知らせ」で、ご存知のとおり、市街化区域と市街化調整区域の設定についての公聴会が次のとおり開かれますので、傍聴されたいかたはお出かけください。なお、入場者は先着順となりますので、入場できない場合もあります。

山王保育園(東町 八十五) 久野保育園(久野 九十八) 五百羅漢保育園(多古 六十八) 笹田愛児園(蓮正寺 六十八) 荻窪保育園(荻窪 六十八) 国府津保育園(国府津 百八十) 石塚保育園(国府津 百八十) おおとり保育園(酒匂 九十八) 城前寺保育園(曾我谷津 六十八) 富水保育園(箱山 六十八) 西大友保育園(西大友 六十八) 春光保育園(鴨宮 九十八) 下府中保育園(中里 六十八)

県の内ちこ、みつば品評会
 ◎日時 一月三十一日~二月一日
 ◎ところ 市民会館

一般公開 一月三十一日 午後四時~六時 二月一日 午前九時~午後三時
 出品物即売 二月一日 午後一時~三時
 ◎主催 神奈川県 神奈川県民会館
 ◎組合連合会 小田原市

公益質屋のご案内
 手近な金融
 貸付限度 一口万円 一世帯五万円
 ◎利息 月三分(入賞から十五日までは二分五厘)
 ◎調査期間 一月一日から三月三十一日まで
 ◎調査内容 土地利用調査 建物用途別面積調査

移動農地相談所
 を開設
 県主催による農地相談所を次により開設いたします。
 農地の移動、転用、相続などでお困りのかたはお気軽にご利用ください。

◎日時 一月二十七日 午前十時~午後三時
 ◎場所 市役所豊川支所(成田四七七番地)

新春初泳ぎ大会
 (第二十四回)
 一月一日 日の出時刻
 御幸の浜海岸

風船だより大会
 (第十二回)
 一月四日 午前十一時
 城址公園天守閣広場

特別展
「新年の書といけばな」
 一月一日~十五日まで
 小田原城天守閣中四階



1月の市民会館

- ▲大ホール▼
- 11日 東児童企画センター子ども映画会「象の花子」(一回10時30分、二回12時10分、三回13時30分、四回15時10分)二百円・百円
 - 14日 都市計画説明会(13時30分、16時30分)
 - 17日 市民劇場第32回公演「新春浪曲大会」(一回11時30分、二回14時30分、三回17時30分、四回20時30分)五百円・三百円
 - 18日 花柳恵美舞踊会(13時、20時)
 - 22日 日本テレビ公開録音「なんでもやりましたよ」(18時、19時30分)
 - 26日 民音一月公演「ふるさとの唄と踊り」(18時30分、20時30分)会員券
 - 27日 労音A例会「岩本真利松葉四重奏団」(18時15分、20時30分)会員券
 - 30日 労音B例会「原信夫とシヤース・アンド・フラット」(18時15分、20時30分)会員券
- ▲小ホール▼
- 9日 小田原地区労一九七〇年赤旗ひらき(18時30分、21時)
 - 10日 小原流昭和44年度優秀者表彰式(10時、19時)
 - 11日 木の会第8回発表会(13時、16時)
 - 13日 神奈川県家畜保健衛生学履修発表会(9時30分、17時)
 - 15日 幸地区成人式(10時、12時)
 - 15日 新玉地区成人式(13時、15時)
 - 16日 昭和44年度第4回小田原市職員成人式(14時、16時)
 - 17日 華道御流流形流宣流形展レセプション(14時30分、16時30分)
 - 18日 栗原コトシ・天花寺順子門下生「ピアノ発表会」(9時30分、16時30分)
 - 24日 保育園関係者新年の集い(13時30分、16時30分)
 - 26日 28日 東邦スポーツ倶楽部会および展示即売会(9時、20時)
 - 29日 二級ボイラー技術実技講習会(9時、18時30分)
 - 31日 ピアノおさらい会(13時30分、16時30分)
- ▲展示室▼
- 9日、11日 平安美術(例)日本画展
 - 22日(木) 下府中文庫 大同毛織
 - 21日(水) 狹野農協 小田原少年局 東亜農業 小田原電報電話局 入生田駅前
 - 20日(火) 印刷局宿舎 計量検定所 報徳館 国府津電報電話局
 - 18日(日) 寺町公民館 久野商店 街寮
 - 17日(土) 国立箱根療養所 板橋公民館 下板橋
 - 16日(金) あしがりが荘 小田原拘置所 多古公民館 小田原ガス
 - 14日(水) 国際通り青年部 柳屋ボマード 大稻荷神社 長野製作所
 - 13日(火) 健康学園 東洋水産 小田原紙器 久所市営住宅
 - 11日(日) 網一色婦人会 笠田養生会
 - 31日、2日 神奈川県労働会 哀真 服展示即売会(9時、18時)
- ▲自動車文庫
- 13日(火) 健康学園 東洋水産 小田原紙器 久所市営住宅
 - 14日(水) 国際通り青年部 柳屋ボマード 大稻荷神社 長野製作所
- ▲示即売会(9時、19時)
- 13日、14日 マルク洋服店学生服展示会(9時、18時)
 - 17日、19日 華道御流流形流宣流形親子展(10時、18時)
 - 21日、24日 東横産業K&K皮製品展示即売会(10時、18時)
 - 31日、2日 神奈川県労働会 哀真 服展示即売会(9時、18時)

小田原の文化財

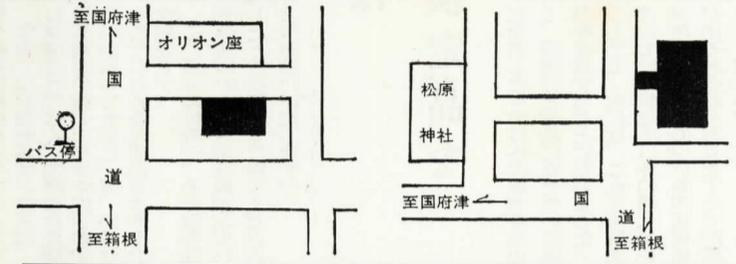
⑦ 明治天皇行在所跡

明治天皇本町行在所跡 (本町三丁目二八番地)

明治天皇は、明治十一年北陸東海地方を巡幸のとき、十一月七日に本陣・片岡永左衛門邸に宿泊されました。このことを記念して明治天皇御保存会が、昭和十二年十一月旧片岡邸の一部(五九・五五・五三)を当時の所有者、金子源太郎氏から買つて、高さ二尺の自然石の碑をつくり、明治天皇本町行在所跡として保存しました。

明治天皇宮ノ前行在所跡 (本町三丁目三六番地)

また明治天皇は、明治元年東京へ行幸のときの十月八日そして、



右・宮ノ前行在所 左・本町行在所

その後の宮ノ下行幸のときなど四回本陣・清水金左衛門邸に宿泊されました。このことを記念して明治天皇御保存会が、昭和十三年七月十三日清水邸の二分の一(三百八十一平方尺)を当時の所有者、山田又市氏から買つて、高さ二・七尺の小松石積みがきの碑をつくり、小公園とし、明治天皇宮ノ前行在所跡として保存しました。

両行在所ともに昭和三十三年三月二十日市の文化財に指定されました。

なお、指定されていませんが、ほかに酒匂、御幸の浜に聖跡があります。

1月の市民相談室ご案内

相談種別	受付日時	相談者	備考
一般相談	毎日 午前8時30分～午後5時 (休日、土曜日を除く)	広報課 課員	市の仕事や生活の悩みなど、お気軽にご相談ください。
特別相談	12日 午前9時～正午	市長	毎月第1月曜日
行政苦情相談	13日 午前10時～午後3時	行政相談員	毎月第2火曜日
一般法律相談	7日 午後1時～3時	弁護士	毎月第1、第3水曜日
交通事故相談	21日 午前10時～午後3時	高年齢者無料職業紹介所職員	毎月第1、第2金曜日
心配ごと相談	12日 午前10時～午後3時	民生委員	毎週月曜日
市税の相談	5日、16日、26日 午前8時30分～午後5時	総務部職員	毎月5の日、5の日は休日、5の日は翌日
登記相談	8日、22日 午後1時～4時	司法書士	毎月第2、第4木曜日

参加自由

- 23日(金) 女子勤労青少年文化教室(18時、20時)「話し方教室第2回」講師大谷正子氏(毎週金曜日全6回 往復はがきで申し込み)
- 24日(土) 中島3区公民館(18時、20時)「話し方教室」講師尾島清子氏(浅原市在住) 神尾食品 湯浅電池 国府津分館 下府我分館 曾我分館
- 29日(木) 上府中分館 下府中分館 豊川分館 桜井分館 片浦分館
- 21日(水) 勤労青少年教養講座(18時、20時)「近代産業からみた青少年」講師香川幹氏

新年特別映画会とお話し会

日時 1月11日(日) 午前9時30分～午後1時から

会場 児童文化館小劇場

対象 小学校低学年(先着百三十人、入場は無料です)

映画は、16ミリカラー長編マンガワタリ「その他を上映モチャミカン」につくカビを見る会

日時 1月24日(土) 午後1時30分から4時まで

会場 児童文化館

対象 小・中学校高学年

定員 80人(申し込み先着順 参加は無料です)

講師 児童文化館専門委員 毛チャミカンにつくカビを顕微鏡で観察し、講師のお話を聞く会で、子どもたちが科学に興味を深めるように指導が行なわれます。参加希望者は電話でお申し込みください。(02-1139)

定期映画会

10日(七) 流れ小川 プラザル 栽培観察

25日(日) 森の少女 父の願い

小さな防火運動

時間 毎回13時30分から

会場 星崎記念館小劇場

アマチュア無線相談日

18日(日) 13時から15時まで

児童文化館・科学室

あけましておめでとう

～美しい環境はみんなの協力から～

近ごろ河川のごれがめだつてきました。お互いに注意して 河川に ごみや 汚物を捨てないようにしましょう。

小田原市美化運動実施本部

昭和45年

消防始式

とき 1月11日(日)午前9時30分

ところ お堀端通り

小田原市消防本部・消防署・消防団



市民劇場第31回公演

新春浪曲大会

日時 1月17日(土) 開演午前11時、午後3時30分

会場 市民会館大ホール・主催 市民会館事業協会

出演者

- 三門 博
- 玉川 次郎
- 京極佳津照
- 木村忠衛
- 松平洋子

前売券 五〇〇円

指定席 三〇〇円

自由席 三〇〇円

前売券発売中

問い合わせは市民会館二階事務室まで

電話(22) 七二四六

